

【保護者向け】 令和5年度 児童発達支援評価表

※無回答は数値に含んでいないため回答数は一致しません。

児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 万々教室

配布数：16 回収数：6 回収率：37%

	チェック項目	どちらともいえない			ご意見	事業所から
		はい	いいえ	いいえ		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	2	0		・最大10名まで利用が可能ですが、子ども達の活動に必要なスペースは十分に確保出来ております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4	2	0		・職員は、発達障がい児の特性と対応、ワーキングメモリ、発達障害の困り感(運動・視知覚認知機能など)をテーマにした株式会社ボディアシスト主催のベーシック講座に参加して専門性の向上に努めております。 ・毎日の職員の配置数は平均4名以上の配置を行っています。職員の内訳は児発管1名、理学療法士1名、保育士3名、児童指導員1名、その他1名の計7名となります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0		・視覚からも理解できるよう手順表を用いて、お子様が入室できる環境を整えています。玄関に段差はあるが、その他のバリアフリー化出来ています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0		・毎日、事業所内の清掃と消毒を行っています。 ・各活動は必要な用具以外置かないようにしています。 ・生活空間は感染症対策もかねて、空気清浄機、加湿器などを使用して過ごしやすい空間づくりを整えています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	6	0	0		・アセスメントシートの活用や面談を通して、より最適な支援計画書を作成していきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0		・面談やアセスメントシートを元に、必要な支援項目を選択し具体的な支援内容を設定しております。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	1	0		・個別支援計画のもと支援を行っています。必要に応じて、面談も行えますのでお気軽にご相談下さい。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	6	0	0		・月ごとに内容を替え、活動プログラムを更新しております。 ・集団で行う活動の中でも、個々の特性やレベルに合ったプログラムを作成して取り組んでおります。また具体的なプログラムの説明を保護者交流会や面談、日々のやり取りのなかでお伝えしていくように努めます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2	1		・保育所等訪問での連携や、関係機関先と連絡帳を使ったやり取り等を必要に応じて行っています。

10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0		・見学やご契約時に、児童発達支援管理責任者より説明しております。今後も保護者様に対し、丁寧な説明を行って参ります。
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	6	0	0		・児童発達支援管理責任者が今後も責任をもって、支援内容についてご説明していき、お子様への支援を計画のもと行っていきます。
12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	1	4	1		・現在は家族支援プログラムとして実施しておりませんが、外部講師をお呼びした特別支援教育に関する講演会などの企画を、今後開催できるように検討してまいります。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	6	0	0		・保護者様には、日々の活動や気付きについて送迎時や連絡帳にて必ずお伝えしてまいります。また職員につきましても、開始前のミーティング等で細やかな気づきや課題、配慮すべき点について話し合い、ご利用の際に実施できるように取り組んでおります。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	0	0		・6ヶ月に1度のモニタリングの際に、児童発達支援管理責任者が保護者様に支援内容や助言等詳しく説明しております。また個人面談をご希望の保護者様はお気軽にお申し付けください。
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	1	・必要に応じて対応していただければありがたいです。	・不定期ではありますが、日曜日を開所して保護者交流会を開催しています。これからも積極的に開催してまいります。
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4	2	0		・お子様や保護者様からのお問合せについては、迅速に対応し担当者からの連絡を必ず行うように徹底致します。
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1	0		・連絡ツール等にその日の様子を細かく記載していくように努めます。 ・面談の場を設けて、より密な情報共有を行ってまいります。
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	0	0		・WEBサービスや公式LINEを活用して、今後も毎日の活動や教室の取り組みを積極的に発信してまいります。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	4	2	0		・個人情報の漏洩がないよう努めております。個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しております。書類等は必要に応じてシュレッターで裁断処理しております。今後も十分に注意するように努めます。

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	6	0	0	・各種マニュアルは常に教室内に開示し、面談時等で確認できるようにします。また面談やお便りにて改めて、周知していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	0	0	・月に一度、地震、火災、洪水、送迎時を想定した避難訓練を行い送迎時や連絡帳にて情報を共有しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	・「社会性とコミュニケーション能力を養い、将来の自立に向けた支援をする」アルペン清和の理念に則り、療育の強化、活動の充実を図り、日々お子様が楽しみながら学べる環境を整えるための努力をしております。より子ども達の力になれるよう職員一同支援に努めて参ります。
	23	事業所の支援に満足しているか	6	0	0	・今後も保護者様と一緒に、お子様の社会性とコミュニケーション能力を伸ばし、将来の自立に備えた療育に力を注ぎ、保護者様とお子様共に、満足して頂ける支援に努めて参ります。

【保護者向け】 令和5年度 放課後等デイサービス自己評価表

※無回答は数値に含んでいないため回答数は一致しません。

児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 万々教室

配布数：20 回収数：6 回収率：30%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	事業所から
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1	0		・最大10名まで利用が可能ですが、子ども達の活動に必要なスペースは十分に確保出来ております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1	0	・実際に子供が出席している時の様子や状況などを見ていないので、どちらともいえないを選択しました。	・職員は、発達障がい児の特性と対応、ワーキングメモリ、発達障害の困り感(運動・視覚認知機能など)をテーマにした株式会社ポディアシスト主催のベーシック講座に参加して専門性の向上に努めております。 ・毎日の職員の配置数は平均4名以上の配置を行っています。職員の内訳は児発管1名、理学療法士1名、保育士3名、児童指導員1名、その他1名の計7名となります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0		・視覚からも理解できるよう手順表を用いて、お子様が入室できる環境を整えています。玄関に段差はあるが、その他のバリアフリー化出来ています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	6	0	0		・アセスメントシートの活用や面談を通して、より最適な支援計画書を作成していきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6	0	0		・月ごとに内容を替え、活動プログラムを更新しております。 ・集団で行う活動の中でも、個々の特性やレベルに合ったプログラムを作成して取り組んでおります。また具体的なプログラムの説明を保護者交流会や面談、日々のやり取りのなかでお伝えしていくように努めます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	3	0		・今のところ機会はありませんが、必要に応じて検討していきます。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0		・見学やご契約時に、児童発達支援管理責任者より説明しております。今後も保護者様に対し、丁寧な説明を行って参ります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	6	0	0		・保護者様には、日々の活動や気付きについて送迎時や連絡帳にて必ずお伝えしていきます。また職員につきましては、開始前のミーティング等で細やかな気づきや課題、配慮すべき点について話し合い、ご利用の際に実施できるよう取り組んでおります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1	0		・6ヶ月に1度のモニタリングの際に、児童発達支援管理責任者が保護者様に支援内容や助言等詳しく説明しております。また個人面談をご希望の保護者様はお気軽にお申し付けください。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	0		・不定期ではありますが、日曜日を開所して保護者交流会を開催しています。これからも積極的に開催していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0		・お子様や保護者様からのお問合せについては、迅速に対応し担当者からの連絡を必ず行うように徹底致します。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	0	0		・連絡ツール等にその日の様子を細かく記載していくように努めます。 ・面談の場を設けて、より密な情報共有を行っていきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0		・WEBサービスや公式LINEを活用して、今後も毎日の活動や教室の取り組みを積極的に発信していきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	6	0	0		・個人情報の漏洩がないよう努めております。個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しております。書類等は必要に応じてシュレッターで裁断処理しております。今後も十分に注意するように努めます。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	0	0		・各種マニュアルは常に教室内に開示し、面談時等で確認できるようにします。また面談やお便りにて改めて、周知していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1	0		・月に一度、地震、火災、洪水、送迎時を想定した避難訓練を行い送迎時や連絡帳にて情報を共有しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1	0	・たまに「行きたくない」と当日に言う事もありますが、保育の頃に比べたら送迎の車が来た時の流れがスムーズに行けるようになってきたと思います。	・「社会性とコミュニケーション能力を養い、将来の自立に向けた支援をする」アルペン清和の理念に則り、療育の強化、活動の充実を図り、日々お子様が楽しみながら学べる環境を整えるための努力をしております。より子ども達のかになれるよう職員一同支援に努めて参ります。
	18	事業所の支援に満足しているか	5	1	0	・祝日も開所してほしい ・満足してます^_^ 感謝してます^_^ ・今後とも親子共々宜しくお願いします^_^	・今後も保護者様と一緒に、お子様の社会性とコミュニケーション能力を伸ばし、将来の自立に備えた療育に力を注ぎ、保護者様とお子様共に、満足して頂ける支援に努めて参ります。